

堺市指定管理者評価表

(評価対象期間 : 令和4年4月1日 から 令和5年3月31日 まで)

1 基本情報

(1) 公の施設の名称	
堺市立初芝体育館、初芝野球場、初芝テニスコート、初芝駐車場、白鷺野球場、白鷺運動広場	
(2) 施設の設置目的	
市民の体育、スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、健康及び体力の増進に資するため	
(3) 所管部局	
文化観光局 スポーツ部 スポーツ施設課	
(4) 指定管理者名	
初芝スポーツチャレンジパートナーズ (美津濃株式会社、公益財団法人堺市教育スポーツ振興事業団、大林ファシリティーズ株式会社大阪支店)	
(5) 指定期間	
令和3年4月1日から令和8年3月31日まで(5年間)	
(6) 主な事業	
- 管理運営に関する業務(利用申込の受付等、堺市スポーツ施設情報システムに関すること、利用料金の収受、トレーニング機器の調達・管理、駐車場管理業務、ニュースポーツ用具の貸し出し、人員の配置等、施設利用案内等、苦情・要望対応、その他使用料等の徴収) - 施設等の維持管理に関する業務(適正な維持管理、備品等の貸与及び購入、施設・備品等の保守点検業務、施設維持管理業務、施設及び備品の原状変更、現地調査の対応) - 自主事業(スポーツ教室の企画及び実施、トレーニング講習の実施、その他の指定管理者が提案し行うスポーツ振興事業) その他の業務(緊急時等への対応、施設内の目的に適したスペースの活用、統計資料等の作成、関係機関との連絡調整、堺市のスポーツ推進施策への協力、指定期間終了にあたっての業務、利用者情報等の引継ぎ、業務に必要な規則・マニュアル等の作成、堺市との協議、公衆電話の管理)	
(7) 施設分類	(8) 有料施設の有無
スポーツ・レクリエーション施設	有 (利用料金制)
(9) 選定方法(公募・非公募の別)	
公募	
(10) 主な利用者	(11) 市内における受益対象者数
市民	不特定多数
(12) 近隣の類似施設	
無	

2 管理運営状況

(1) 適正な管理運営の確保

ア 取組状況

平等利用、安全確保、個人情報の保護等	・年配の利用者も多いためオーパス利用等に対して、説明等不便がないように対応した。 ・また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため施設各所に消毒液を配置、スタッフによる毎日2回の消毒を実施した。 ・年2回の防災訓練、年1回の救急救命講習をスタッフ全員が受講した。 ・個人情報については、堺市個人情報保護条例の規定を遵守し、適切な事務処理を行った。
職員配置、人材育成、施設の維持管理等	・利用状況に応じて適切に人員を配置し、管理運営業務だけでなくイベント開催時の講師も担当するなど、1人の職員が複数の業務を兼任することで、無駄なく効率的な管理運営を行った。 ・また、利用者に平等・公平なサービスを提供できるよう、接遇研修や人権研修等を実施した。 ・利用者が安全・安心に利用できるように、日常警備、清掃を実施した。
施設の設置目的に沿った事業の実施	一定のコロナ禍の影響はあったものの、シニアから幼児まで幅広い世代に対応したスクールやイベントを数多く展開し、スポーツに親しむ機会を作り、スポーツ及びレクリエーションの振興や市民同士の交流等を促進した。
その他特筆すべき取組	・コロナ禍の間中止していた卓球大会などは、コロナ禍前の参加数には及ばないものの、約80%の参加者数を獲得できた。 ・また子供対象のイベント事業においても、参加者の方より「コロナ禍でもこのようなイベントを開催してくれるのは非常にうれしい」などのご意見をいただくことができた。

イ 市による状況分析

新型コロナウイルス感染症の基本的な感染対策を引き続き実施しながら、施設の管理運営、安全確保を図り、人材育成の研修、幅広い対象年齢と多種にわたるスポーツ教室及びイベントを積極的に実施している。

(2) 利用者サービスの向上

ア 利用状況

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
指定管理者名	ミズノ・堺市教育スポーツ振興事業団グループ	ミズノ・堺市教育スポーツ振興事業団グループ	初芝スポーツチャレンジパートナーズ	初芝スポーツチャレンジパートナーズ	初芝スポーツチャレンジパートナーズ
利用者数(単位:人)	265,927	161,375	162,938	206,588	—
稼働率(単位:%)	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり	別紙のとおり	—
利用者満足度(単位:%)	98.0	98.0	99.1	95.9	—

イ 取組状況

サービス向上、利用促進	令和3年度開設したInstagramに加え、令和4年度はLINEを開設。SNSを使用して情報を発信することで、幅広い利用者へ運動機会の提供を実施。また、感染症拡大防止のため中止していた大会事業を開催した。
意見・苦情・要望等への対応	事故に対しては、救急車要請など迅速かつ適切に対応し、危機管理マニュアルをスタッフ間で共有した。また、利用者や近隣住民とのコミュニケーションを大事にし、要望等に対し適切に対応した。
その他特筆すべき取組	コロナ禍の影響が少なくなったことを踏まえ大会・主催イベント等を順次再開。利用者が安心安全にスポーツへ取り組めるよう、職員をはじめ専門業者による点検整備を実施、利用者ニーズを踏まえ適切な維持管理に努め、快適な利用環境を維持するように努めた。

ウ 市による状況分析

新型コロナウイルス感染症の対策を講じながら、大会・主催事業を順次再開するとともに、更なる利用者ニーズの把握、施設設備の点検整備を行い、利用しやすい、参加しやすい環境を整えた。

2 管理運営状況

(3) 収支

ア 収支状況

(単位:円)

■ 指定管理業務

指定管理業務		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (予算)
指定管理者名		ミズノ・堺市教育スポーツ振興事業団グループ	ミズノ・堺市教育スポーツ振興事業団グループ	初芝スポーツチャレンジパートナーズ	初芝スポーツチャレンジパートナーズ	初芝スポーツチャレンジパートナーズ
収入	指定管理料	52,690,398	57,880,819	65,425,962	52,752,970	52,800,000
	利用料金	47,544,830	37,012,330	32,401,280	46,178,650	48,700,000
	負担金	—	—	—	—	—
	その他	861,735	361,173	583,586	232,724	1,630,000
合 計		101,096,963	95,254,322	98,410,828	99,164,344	103,130,000
支出	人件費	41,895,559	43,449,457	41,777,722	42,048,693	42,900,000
	委託料	22,995,875	18,730,839	14,196,693	18,632,764	20,500,000
	総支出額に占める委託料の割合	23.3%	19.3%	15.9%	18.2%	19.9%
	修繕費	4,340,186	4,376,649	4,671,876	4,952,970	5,000,000
	光熱水費	16,087,371	15,147,995	12,224,424	24,313,870	15,000,000
	その他	13,519,345	15,098,390	16,629,368	12,605,591	19,730,000
	合 計	98,838,336	96,803,330	89,500,083	102,553,888	103,130,000
収支差額		2,258,627	-1,549,008	8,910,745	-3,389,544	0
(市への納付金の額)		—	—	—	—	—
(徴収委託の場合の徴収額)		—	—	—	—	—

■ 自主事業 (有)

(単位:円)

自主事業		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度 (予算)
収入		31,534,121	19,689,005	16,283,443	25,456,437	33,255,520
支出		33,936,045	22,383,676	20,602,278	29,521,334	31,584,916
収支差額		-2,401,924	-2,694,671	-4,318,835	-4,064,897	1,670,604
(市への納付金の額)		48,000	48,000	—	—	—

イ 取組状況

経費の縮減、経理事務	・エネルギー料金の高騰の影響を大きく受け、節電・省エネに努めてはいたものの、光熱水費の支出が当初予算額に対して36%の増となった。 ・現金取り扱いマニュアルなどを活用し、常日頃の現金管理を実施した。 ・日々売上についてはミズノ売上日報と、オーパス汎用ダウンロードによるデータにて確認し、日々の収入状況を適切に管理を行った。
------------	---

ウ 市による状況分析

新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、施設の利用が増加しているが、利用料金が当初予算に対して、5%、約230万円減収し、光熱水費が施設利用の増加やエネルギー料金の高騰の影響により、当初予算に対して、約600万円増加している。

3 目標管理、総合評価

(1) 目標管理

ア 仕様書で定める目標の達成状況

■適正な管理運営の確保

指標	目標	実績
利用者満足度	従業員の対応に満足する利用者の割合90%	95.9%

■利用者サービスの向上

指標	目標	実績
利用率	体育館 81.1% 野球場 37.8% テニスコート 74.7%	体育館 71.9% 野球場 57.6% テニスコート 70.7%

■収支

指標	目標	実績
利用料金等収入	48,365千円以上	46,178,650円

イ 市による状況分析

- ・利用者満足度の実績については、従業員の日ごろの利用者を大切に接遇によるものである。
- ・利用率については、野球場が目標を超えたが、体育館、テニスコートは目標から4～10ポイント下回った。
- ・利用料金収入については、当初予算に対して、5%、約230万円の減であったが、前年度実績比で1,370万円の増である。

(2) 総合評価

目標の達成状況のほか、管理運営状況も含め、以下の評価基準により総合的に評価を行う。

	指定管理者	所管課
評価	B	B
評価の理由	・令和3年度に引き続き、令和4年度も一定の新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中での運営となったが、コロナ禍の間中止していた卓球大会など、コロナ禍前の参加数には及ばないものの、8割程度回復し実施できた。 ・また子ども対象のイベント事業においても、参加者数はそれほど多くはないものの、参加者の方より「コロナ禍でもこのようなイベントを開催してくれるのは非常にうれしい」などのご意見をいただくことができた。	・幅広い世代を対象に各種スポーツ教室の実施し、特に市内で唯一の施設の弓道場を利用した弓道教室を積極的に実施している。 ・利用者満足度を高い水準で維持し、利用者の視点による適切かつ丁寧な運営に努めている。
今後の取組	・利用者ニーズを調査し、自主事業においては、講師と連携を取ることや、広報活動にも積極的に取り組み、参加者の皆様に喜んでいただけるよう今後も継続実施に努める。 ・また、安全安心に施設を利用いただけるよう設備の保全・施設の長寿命化に努め、地域のスポーツ振興に貢献する。	・目標未達成の項目に対して、達成に向けての取組に努めていただきたい。 ・市民への情報発信を絶えず更新していただきたい。 ・利用者への安心安全につながる施設の維持管理に努められたい。

評価基準	A	仕様書で求める目標や水準を上回る管理運営がなされ、優良であるもの
	B	概ね仕様書で求める目標や水準どおり(80～100%)の管理運営がなされ、適正であるもの
	C	管理運営が仕様書で求める目標や水準を下回っており、努力が必要であるもの
	D	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善が必要であるもの

初芝体育館等 稼働率 ※弓道場、トレーニング室、研修室を除く

(単位：％)

施設名	室名	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
初芝体育館	第一体育室	平 日	91.7	82.2	83.7	87.2
		土日祝	96.6	94.6	95.7	98.9
		計	93.6	86.9	88.4	91.8
	第二体育室	平 日	93.2	79.1	86.3	85.6
		土日祝	80.9	71.0	77.4	81.6
		計	88.5	76.1	83.0	84.2
	第三体育室	平 日	50.9	34.2	35.4	33.5
		土日祝	67.4	49.9	49.0	57.8
		計	56.9	39.6	39.9	41.6
初芝野球場		平 日	11.4	5.9	9.4	4.6
		土日祝	67.8	69.7	73.4	64.6
		計	29.9	24.6	30.0	51.6
白鷺公園野球場		平 日	20.8	15.2	19.6	18.1
		土日祝	87.0	83.7	86.4	85.1
		計	42.7	35.2	43.8	40.2
初芝テニスコート		平 日	60.1	55.4	59.1	58.3
		土日祝	97.8	94.0	92.7	96.5
		計	73.3	67.4	69.8	70.7
白鷺公園運動広場		平 日	63.0	68.0	78.9	75.6
		土日祝	90.7	91.8	94.1	88.1
		計	72.5	75.2	83.8	79.7